

## 第33回 全日本実年ソフトボール大会 実施要項

1. 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
2. 共催 北九州市 (公財) 北九州市スポーツ協会
3. 協賛 (公財) 北九州観光コンベンション協会
4. 主管 一般社団法人 福岡県ソフトボール協会・北九州市ソフトボール協会
5. 会期 令和6年12月7日(土)～12月9日(月) [予備日 = なし]
6. 会場 ひびきコスモス運動場 (北九州市若松区向洋町5)
7. 参加チーム 48チーム
8. 参加資格 (1) (公財)日本ソフトボール協会に各支部(各都道府県協会)を通じて令和6年度の加盟登録をした、実年チームに限る。  
(2) 所属長が身体・人物ともに適当と認めた者。
9. チーム編成 (1) ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。  
①監督1名 ②コーチ2名③スコアラー(記録員)1名④選手25名以内  
(2) 選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める。  
(3) 外国人選手がいる場合は、通訳1名のベンチ入りを認める。
10. 出場資格 (1) 本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。  
(2) 最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない  
(3) 監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。  
(4) 監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。  
ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。  
①公認コーチ1～4 ②ソフトボールドスタートコーチ ③公認準指導員  
(5) 指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。  
(6) スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
11. 申込方法 代替え大会で参加チームが決定している。
12. 参加料 (1) **1チーム50,000円 代替えのため大分県ソフトボール協会が受領済み**
13. 競技規則 2024年度 オフィシャルソフトボールドールルールによる。
14. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会 検定ゴム製3号球(内外ゴム(柁製)とし、主催者が準備する。
15. 試合方法 (1) 試合方式はトーナメント戦とする。  
(2) 1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しい回に入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次の回からタイブレークにより試合を続行する。  
ただし、タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は抽選により勝敗を決定する。  
(3) 5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。  
(4) 決勝戦は時間制限を設けず、3回15点以上・4回10点以上・5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。  
(5) サスペンデッドゲームを採用する。
16. 表彰 (1) 優勝チームに表彰状・優勝旗・優勝杯・優勝メダルを授与する。  
(2) 準優勝チームに表彰状・準優勝杯・準優勝メダルを授与する。  
(3) 第3位チームに表彰状・第3位メダルを授与する。  
(4) 優勝旗・優勝杯・準優勝杯は持ち回りとする。  
(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。
17. 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。
18. 組合せ抽選 代替え大会のため抽選済みで決定し公開している。
19. 監督会議 (1) 令和6年12月6日(金) 16:00～ 北九州市総合体育館会議室(アクセス北九州総合体育館HP参照)  
〒805-001 北九州市八幡東区八王寺町4番1号 TEL:093-652-5007  
(2) 監督またはその代行者は、必ずユニフォームを着用の上参加すること。
20. 審判・記録会議 (1) 令和6年12月7日(土)8:00～ ひびきコスモス運動場
21. 開会式 なし
22. 保険 (1) 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円・入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。  
(2) 各自健康保険証を持参しスポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
23. その他 (1) 出場チームは必ず引率責任者/監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。  
(2) 全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。  
棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する。  
(3) 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。  
(4) 本大会主催者および管理者が、大会広報のために写真および動画を撮影し、ウェブサイト等に掲載することがある。  
(6) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。